

機能要件② 職員向け機能

機能名	機能内容	
職員認証	1	職員はIDとパスワードでログインできること。
操作マニュアル閲覧	2	システム上から職員用の操作マニュアルを管理できること。
職員登録	3	一般職員、管理者のIDとパスワードが管理者権限で設定できること。もしくは職員毎にID、パスワード、操作権限（一般職員とシステム管理者）の登録、変更が行えること。
	4	パスワードの設定ルールを設定できること。 ・有効期限 ・英数混在 ・変更履歴管理
業者登録	5	業者の基本情報を登録・変更・削除できること。 ・業者名 ・郵便番号 ・所在地 ・代表者氏名 ・電話番号 ・FAX番号 ・メールアドレス ・ログインID ・パスワード
	6	業者情報に紐づく業者担当者情報を登録・変更・削除できること。（業者担当者IDを設定する場合） ※担当者情報の登録等は原則業者が行う ・担当者氏名 ・電話番号 ・FAX番号 ・メールアドレス ・ログインID ・パスワード
	7	郵便番号を入力し、住所検索が行えること（全国の住所を検索できること）。
	8	登録された業者の情報（一覧、詳細）を表示できること。また、業者情報のCSV出力ができること。
	9	パスワードの設定ルールを設定できること。 ・有効期限 ・英数混在 ・変更履歴管理
	10	登録済み業者にメールを一斉送信できること。
空き状況照会	11	1週間単位の一覧表示で空き状況の確認ができること。
予約登録	12	職員が業者の代行として予約登録が行えること。また、代行予約した予約は、業者でログインした場合の予約一覧にも表示されること。
	13	予約可能時間を超えて予約が可能であること。
	14	職員の確認、承認が終わった予約を「仮予約」から「本予約」に切替できること。
	15	予約完了メールの送信先を予約毎に選択できること。選択肢は「申請者」「業者」「管理者」「送信しない」等に設定できること。
	16	仮予約と本予約で、それぞれ入力必須項目と任意入力項目を設定できること。
	17	仮予約と本予約で、それぞれ表示項目と非表示項目を設定できること。
	18	本予約時（職員の編集時）に、施設使用料の減免の有無を設定できること。
予約登録完了	19	予約番号は自動採番されること。
予約一覧（表示）	20	予約が一覧で表示できること。業者が仮予約を行ったら、システム操作をせずに自動で予約一覧画に表示されること。
	21	予約一覧に表示する項目は稼働前に打合せを行い、業者が予約時に入力する項目の中から表示・非表示を選択できること。
	22	火葬日の前日及び当日に、本予約になっていない予約について、その状態の予約が予約一覧で強調する等の表示がされること。

機能要件② 職員向け機能

機能名	機能内容	
	23	選択した予約の予約内容を印刷できること。
	24	検索結果の予約情報のCSV出力ができること。
	25	予約一覧から予約を選択することで、予約の詳細（業者の予約情報入力画面）を表示でき、また編集が行えること。
帳票出力機能	26	予約一覧出力時に異体字（外字）が印刷できること。
予約確認	27	過去の予約や取消した予約を含め、全ての内容を照会できること。
予約変更	28	業者が登録した予約の変更ができること。仮予約、本予約どちらの場合でも変更できること。
	29	業者が死亡者氏名を変更できない設定の場合でも、職員は死亡者氏名を変更できること。
	30	予約登録時に登録された業者情報を解除できること。
	31	予約変更可能期間を任意に設定できること。
予約取消	32	業者が登録した予約の取消ができること。仮予約、本予約どちらの場合でも取り消せること。
集計帳票	33	帳票の出力形式を、CSV出力やPDFとExcelから導入時に選択できること。
集計帳票(月次集計)	34	火葬予約・許可件数一覧を出力できること。また、出力範囲(年月)を指定できること。
集計帳票(年次集計)	35	業者一覧を出力できること。また、出力範囲(年度)を指定できること。
	36	火葬予約・許可件数一覧を出力できること。また、出力範囲(年度)を指定できること。
	37	改葬許可証を出力できること。
施設管理(火葬炉)	38	火葬時間の追加登録ができること。
カレンダー作成	39	町内優先枠、友引日、12月31日は3時30分からの枠無し、正月（1月1日～3日は営業無し、4日は町内のみ）等の予め予定されている、優先枠、利用不可日を反映したカレンダーを稼働前に設定できること。また、稼働後に設定変更を管理者が行えること。
マスタ管理(利用不可)	40	検索条件を指定し、一覧から該当のマスタを検索できること。
マスタ管理(予約項目)	41	予約時に入力する詳細項目については、稼働後でも、システム上から表示・非表示、必須・任意項目、項目名の変更、項目の追加、選択肢の内容変更を職員が行えるようにすること。
	42	予約項目は業者操作と職員操作で、表示・非表示と必須・任意をそれぞれ設定できること。
マスタ管理(お知らせ)	43	業者向け、職員向け、両方向けのお知らせ登録が行えること。
	44	権限毎に、マスタの操作権限（参照、登録、変更、取消）を設定できること。
マスタ管理-定期メール	45	職員向けに定期メールを送信できること。送信先は権限を指定できること。送信タイミングを設定できること。件名と本文を設定できること。
アクセスログ	46	システムの操作ログ（アクセス日時、IPアドレス、ログイン権限、ログインID、ログイン名、操作内容）を確認できること。
	47	直近で検索した条件が保持されること。
	48	操作ログをCSV出力等できること。
	49	ログ履歴は手動で削除できること。
バックアップ	50	サービスを停止することなく、自動でバックアップデータが作成され保存できること。